



# ひだまり

さくら千手園 佐倉市青管 1019 043-462-2008  
木の宮学園 佐倉市青管 1051 043-463-1008  
レインボー 佐倉市青管 1051 043-463-1128

sakurasenjuen@deluxe.ocn.ne.jp  
kinomiya@green.ocn.ne.jp  
s-rainbow@smile.ocn.ne.jp

## 目次

散歩道	1
さくら千手園	2
活動紹介 受注班	2
手をつなぐスポーツの集い	2
千手園日記	3
木の宮学園	4
活動紹介 クッキー班	4
さわやか芸能発表会	4
木の宮日記	5
千手会新年会	6
アプローチ	
法人の今後の取組について(その2)	7
情報フラッシュ	8



さくら千手園一日外出 いちご狩りにて

## 散歩道

今日は利用者の皆さんが楽しみにしている外出の日です。支援員の姿を見つけると笑顔で走り寄ってきて、「私はカラオケ行くの、美味しい物を沢山食べてくるね。」「僕はボウリングに行くって、ストライク出してくるよ。」などとあちらこちらから元気のいい声が聞えてきます。気の早い、利用者の方は、玄関先で靴を履き替えて出発準備OK?それを見守る支援員は少し困り顔の様子……

これは毎月1度実施されている一日外出の賑やかな朝の光景です。この外出は支援員一人一人が利用者の皆さんの喜んでいる顔を思い浮かべながら「楽しんでくれるかな。」と想像を膨らませながら計画を立てています。支援員の数だけ企画があるので利用者さんの中にはどれにも参加したくて、なかなか選ぶことが出来ない人もいますが、自ら考えて選んだ所に出かけられること、自分で決めたという事が自信になっているように感じます。

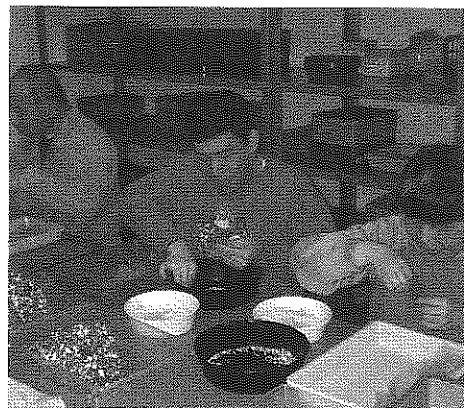
これからも利用者の皆さんが選択に悩んでしまうような企画を沢山出して、楽しい外出が出来るようにしていきたいと思います。

# さくら千手園

## 受注班

受注班では外部から依頼された仕事を、計9名の利用者で行なっています。ローラーキャッチの組み立て、スプレーヘッドの袋詰め、菓子箱折り、お香のラベル貼りと種類は様々。聞きなれない言葉だとは思いますが、実は私達の生活の中にとっても密着しているのです。

例えばローラーキャッチ、これは家具などに使う部品で凹と凸の2つの部品で構成されていて、扉を開くタイプの家具には扉を開け閉めした時に、しつかりと扉が閉まるように作られています。スプレーヘッドは聞いて分かる方も多いと思いますが、お風呂用洗剤などのスプレー式の容器の霧吹き部分の事です。これらの仕事を利用者1人1人頑張っているんです。箱折りが得意な人、スプレーヘッドの袋詰めが苦手な人、1人



1人得手不得手がある中「ここはこうやったら上手くできるよ」「そこちょっと違うよ」と、作業棟内では皆で声を掛け合って切磋琢磨しています。もう1つ重要なことはというと、受注班はこれから利用者の方々が社会に出ていくであろう時のための前段階としての役割も担っています。いつか利用者の方々が社会に出て困らないように、日々受注班で頑張っています。(山中)

## 手をつなぐスポーツの集い



11月4日、千葉県総合スポーツセンターにて、手をつなぐスポーツの集いが行われました。天気にも恵まれ、県内の多くの施設が参加していました。中にはバスに乗って多人数で参加している施設もありました。千手園も数名のメンバーを募って参加しました。

参加メンバーは朝からウキウキしており、途中で楽しみの1つであるお弁当を買い、いざ会場へ。まずは、開会式で千葉県なのはな体操から始まり、徒競走に続きその後は玉入れ。かごに向かって球を嬉しそうに思いっきり投げ入れていました。「何個入ったかなあ。」その様子も記念にハイポーズ。次は丘を越えての障害物競走です。平均台や、様々な障害物を抜けてゴール！そしてパン食い競走。あんパンを貫える事もあり、みんなが楽しみにしていた競走の一つです。口に入らず、手で取って走っていく一幕もありました。



昼食は、アトラクションを見ながら、みんなでワイワイとお弁当を広げて頂きました。いつもと違った外の雰囲気の中で食べるのも楽しみの一つのようにです。その後、ファミリーレストランでお茶を頂きました。飲み物とデザートを選び、お疲れ様のひとときを過ごしました。園に戻ってから、「今日一日楽しかった」「また、来年もいきたいね」など、充実した一日だったのではないかと思います。(保谷)

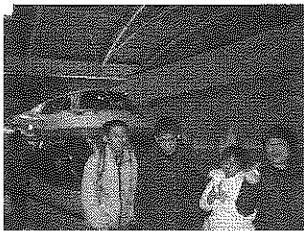
# 千手園日記

## メインはロマンスカー

12月14日から1泊で箱根へ行ってきました。天気はあいにくの曇り空でしたが皆さん元気に出発です。今日のメインは小田急ロマンスカーに乗る事。電車が好きなUさんは「早く乗りたいよ」と満面の笑顔！ロマンスカーの赤い車両を見つめて満足そう！箱根湯本駅に着くまでは、皆さんが楽しみにしている『駅弁』です。Oさんは、ロマンスカーの形をした駅弁を美味しそうに頬張っていました。

箱根湯本駅に着き、ホテルへ荷物を置いた後散策へ出発。滝や神社を見学していると、雨が…。寒さも増してきたので夕食を食べ、ホテルへ戻って温泉へ。誰もいない大浴場を職員も一緒になって泳いできました（笑）。あつという間に時は過ぎ、もう帰りの時間。「楽しかったよ」と皆さん話していました。

(海老沢)

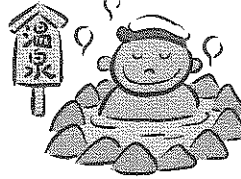


## 癒しの旅

11月2日木曜日、日帰りで白子町アクア健康センターに出掛けてきました。天候は良好。ワクワクしながら白子町を目指しました。健康センターに到着すると、水着に着替えてまずはプールを楽しみました。Tさんはジャグジーが気に入ったようで、一步も出ずにニコニコ。Kさんはプールに「チャポン」と上手に飛び込んでいました。その後は砂風呂へ。温められた砂の上に寝て、更に身体の上に砂を掛けてもらうと、じんわり熱く想像以上に重たいのです。Hさ

んはニコニコ。Mさんはウツラウツラ眠そうになっていました。少し休憩をはさんで昼食です。近くの定食屋さんで天井や刺身の定食など海の幸を思い思いに頼んで頂きました。皆さん温泉に入ってから美味しいご飯を食べて身体を十分癒して元気に帰園しました。

(田川)



## お風呂三昧

例年より早い春一番が吹き荒れる中、利用者・職員合計9名を乗せたワゴン車は房総を目指しました。春一番とは言っても今年は暴風雨。雨にも負けず、風にも負けずと最初に立ち寄ったのは蘇我にあるアリオ蘇我。広くて大きいショッピングモールで面白い物を満喫しました。そこで昼食を摂ったあとは一路ホテルを目指し、車を走らせる。長い長いドライブの末、見えてきたのは大しけの太平洋。それでも広大な海を前に「すごーい！」と歓声が上がっていました。ホテルについては一休みした後温泉に浸かり、待ちに待った夕食。魚料理のコースに舌鼓を打ち、1日目を終えました。



2日目は1日目とは打って変わって澄み渡るような大空！富士山も顔を覗かせる海と空を背景に記念写真をパチリ。2日目の目的はといえば、いくつもの温泉が楽しめる竜宮城スパ3日月。コーヒー風呂、真珠風呂と様々な露天風呂に、冷たい風を肌にかけてながらもMさんは「気持ちいいな」と満足そうに話していました。2日間を通じた皆は笑顔で園に帰るのでした…。

(山中)



# 木の宮学園

## クッキー班

10名前後の利用者と共に、クッキー作りに励んでいます。17種類のクッキーの内、特にチョコチップ・ココナッツが好評です。最近では「甘くないチーズクッキー」の名で新製品を製作し、「お酒のつまみに合う」と評判が良く、新たに種類を増やすことができました。

活動内容は、前回製作し冷蔵庫に休ませてある生地を成形し、オーブンで焼きます。同時に次回焼くクッキーの生地作りも行います。主な原料に「国産小麦」「カルピスバター」を厳選して使用しています。作業は生地作りから焼き上げ、包装まで全て手作業の自主生産品です。見た目は素朴かもしれませんが、味はまろやかに仕上がっています。最近では冷凍したクッキーの生地を購入して、焼くだけのものがかなり増えているそうです。

その他は、原料の買い物、納



品、賞味期限や品名をシールに記入したり、値札の作成などを行っていきます。また、新製品やクッキー以外の製品作りも、利用者と一緒に挑戦していきたいと思っています。

今後は利用者のできることを増やし、得意分野を広げ、盛り上げ、無理のないように楽しく活動できる雰囲気になるよう心掛けていきたいと思っています。

(宮本)

## さわやか芸能発表会



12月5日の冬にしては暖かい日、毎年楽しみにしているさわやか芸能発表会鑑賞の外出日。バス

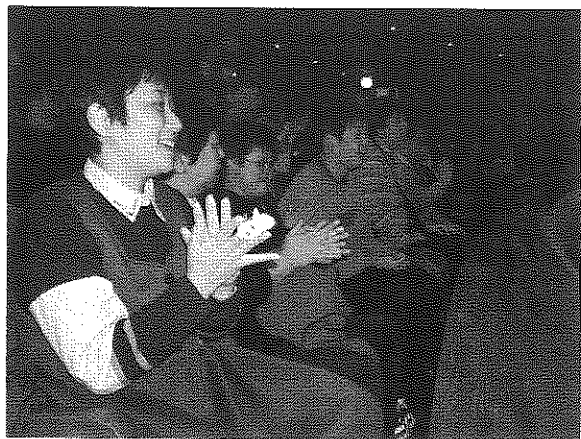
内、皆の気持はずでにリズムカルに踊っている様にハイテンション!!会場内各施設皆の表情もなぜかウキウキと見えたのは私だけではなかったはず：14施設の発表があり、内容は楽器演奏・ダンスに集約され各々の施設が各々のカラーを持っている、なかなかのものでした。今年

は、フラダンスがブームという事もあつてか?何施設かが各々のフラを踊ってくれ、我園でも、

チャンスがあれば：なんて思ったりもしました。

皆、手拍子を打ったり、Iさんは席より立ち上がり、リズムに合わせて体を横にゆすりながら音を楽しんでいました。帰りのバス内、もうすでに、来年のさわやか芸能発表会に又来たいと早い話しでもち切りでした。のんびりと心いやされた1日となりました。

(中野)



茨城の車窓から



その男は数字が並んだ表を見つめていた。「又あれをやるのか」「これは俺の仕事なんだ」と答えディスプレイを閉じた。

その日はすぐにやってきた。駅の待ち合わせに遅れた者はいなかった。そこから予定通りの行動が始まった。京成・東武野田線と乗り継ぎ、第一チェックポイントのつくばエクスプレスを確認し、ここから茨城のローカル線乗り継いで行く事となった。常総線・鹿島鉄道（日本最古のディーゼル今年度3月末日で廃線）鹿島臨海鉄道・JR・京成と乗り換えを繰り返して集合場所に戻ってきた。

ボックス席で弁当を食べ、霞ヶ浦や筑波山を車窓から眺めているとさながら「世界の車窓から」を思わせた。忙しい行程の中にもうれしそうな表情が伺えた外出であった。（仲田）



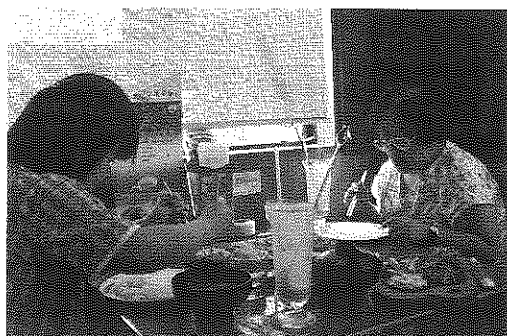
出す。アンカーのK・Oさんもたすきを受け取ると危なげなく走り切り、チーム木の宮は59分46秒と1時間をは切る好タイムで、大健闘であった。来年も心地良い汗を流したい。（松田）

湯けむり横丁美浜店に、8月18日に出かけて来ました。夏休みが残り三日後でしたので、先日まで田舎に帰り休んでいる方がいましたので全員揃うか心配でしたが、当日は、全員揃い5名で楽しんで来ました。学園を10時に出発。12時前に食事。ピククリドンキーで皆さんのリクエストジャンボハンバーグ。デザートを食べゆっくり食事をしてから、お風呂の準備をしていざ湯けむり横丁へ。夏休みで家

レトロな温泉

族で来ている方が多くにぎやかでした。昭和30年代の温泉をイメージしたつくりでレトロな温泉。10種類のお風呂があるということでしたが全部入ることはできませんでした。うたた寝の湯では、並んでおしゃべりをしながらのんびりできました。夏は、海やプールも良いですが、温泉に入り汗を流すのも気持ち良く疲れをとれますネ。

(針木)



木の宮日記

第10回ゆうあいピック駅伝の大会当日は、青空に恵まれた。クォーターマラソンの部にエントリーしたチームは、岩名運動公園陸上競技場に集結する。正午にスタートする。1区のM・Nさんは伴走との意気もびったり合い快調にとばし、2区でたすきをつなぐと区間10位と自己ベストのタイムであった。2区、3区と順調にたすきをつなぎ、4区

駅伝大会

# 第一回 千手会 新年会

## イベント内容

### ☆成人式

### ☆餅つき

雑煮 きな粉  
あんこ 納豆  
稲荷寿司 飲み物  
ケーキ デザートなど

### ☆アトラクション

「音羽太鼓 獅子舞」  
職員アトラクション  
「2006年ヒット  
メドレー」

### ☆お年玉抽選会

「食器乾燥機・低反発  
枕・ヒーター・空気  
清浄機・ミキサー・  
体脂肪計」。



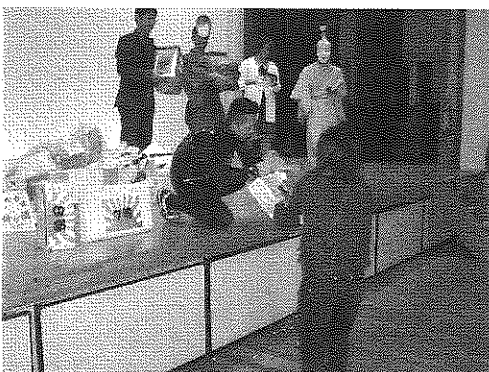
〈成人式〉



〈餅つき〉



〈音羽太鼓〉



〈お年玉抽選会〉

正月気分も抜けきらない1月20日志津コミュニティセンターで『第1回千手会新年会』が行われました。昨年度までさくら千手園、木の宮学園が各々に行っていた餅つき会、成人式、そして法人行事として年末に行っていた年忘れ会を統合して、今年度から新年会として新たになりました。第1回だった今回は、さくら千手園、木の宮学園両施設の利用者ご家族、ボランティアの方を合わせて約三百人の方々に参加して頂き、盛大に行われました。

例年行われていた年忘れ会では年末という事もあり、クリスマス要素も含めた内容で、食事も立食パーティーで行われましたが、やはり新年会といえはお餅です。天気に恵まれた冬空の下、けして若くはない職員と利用者、ご家族の方皆でついたお餅をお雑煮やき

な粉にまぶして食べました。自分達で杵と臼でついたお餅の味は格別。用意したお餅をあつという間に食べ切ってしまうました。

そして新年と言えば、やはり獅子舞。音羽太鼓さんによる和太鼓の演奏と獅子舞は迫力満点。会場内をくまなく練り歩き、間近ではなかなか見られない迫力に泣き出してしまふ方もいました。新年会後には「また観たいね」「凄かったね」と、感想を多く耳にする事が出来ました。来年もまた、獅子舞が始まる新年を迎えられれば良いと思います。

新年会の中盤では千手会職員による、職員アトラクションも行われました。今年の企画は「2006ヒットメドレー」と題し、各々職員が仮装しステージで熱演しました。演歌あり、懐かしの名曲あり、漫才ありの賑やかなステージ

になりました。最後には参加者にもステージに上がってもらい、皆で『幸せなら手を叩こう』を合唱しました。そして、程よいざわつきが残る中、皆が待ち兼ねた『お年玉抽選会』が始まりました。景品の目玉は電化製品の数々、何も当たらなかった人達にも参加賞を持ち帰ってもらい、笑顔で新年会を終えました。第1回という事で何かと手探りの事が多かった中で、参加して頂いた方々からは「楽しかったよ」「お餅美味しかったよ」の言葉が何より嬉しく感じられました。

千手会新年会を皮切りに、今年も新たな一年が始まりました。年間を通じて千手会に関わってくださった多くのボランティアの方々に感謝すると共に、今後とも変わらぬご協力をお願いします。

(永瀬)

# Approach

アプローチ=接近する・研究方法

## 法人の今後の取り組みについて (Need)

前回(ひだまり29号)で掲載した①就労継続支援(B型)事業と②共同生活介護事業への取り組みについて紹介します。

①南部よもぎの園指定管理者 社会福祉法人千手会

昨年、佐倉市にある2つの公立福祉作業所の内、一つが指定管理者制度による運営を平成19年度から開始することが決まり、事業形態も福祉作業所から障害者自立支援法による就労継続支援B型事業へ移行することになりました。法人内で協議した結果、佐倉市に申請書類を提出し、厳正な手順を経て、来年度より当法人が運営をさせて頂くことになりましたので、今回は概要を紹介させていただきます。

(1)所在地

佐倉市大篠塚1587番地  
【南部保健福祉センター内の1施設】

(2)開設年月日

平成13年4月6日

(3)利用定員 20名

(4)実施事業

就労継続支援B型事業

(5)配置職員

サービス管理責任者1名(常勤)  
生活支援員1名(常勤)  
職業指導員2名(非常勤)

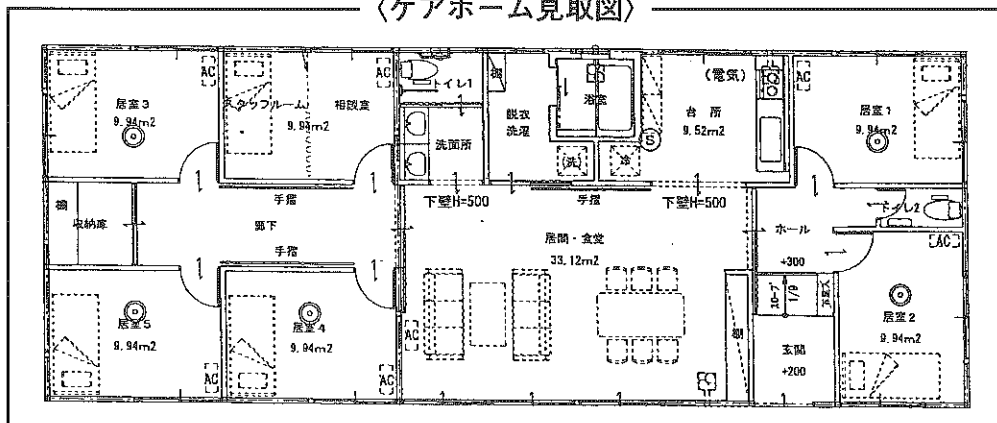
(2)共同生活介護事業(ケアホーム)

本年1月15日から本格的に建築が始まり3月31日までに竣工する予定です。また、3月中にさくら千手園の利用者の一部の方々の障害程度区分認定を行い、今後さくら千手園で施設入所支援が出来ない利用者の方々に入居をお願いし、6月1日より共同生活介護事業を開始しようと考えています。しかし、共同生活介

護事業は新事業体系で知的障害者入所更生施設さくら千手園は旧事業体系という問題があります。夜間や休日については問題ありませんが、日中活動支援の問題が発生します。すなわち旧事業体系のさくら千手園の日中活動に参加出来なくなるといことです。これを解決しないと入所施設からの地域移行は難しいので、通所更生施設木の宮学園への異動や地域活動支援センター事業を実施することができると佐倉市と検討・協議を重ねています。また、スタッフ確保の問題もあります。特に世話人の確保が非常に難しい状況で、世話人の採用ができない場合には事業の開始が遅れることも考えられます。本法人としては新事業体系移行と人材確保に引き続き努力してまいります。最後になりましたが、ケアホーム建設資金として多額の寄附をいただきました、さくら千手園保護者会の皆様には衷心より感謝申し上げます。

(理事長 恵下均)

〈ケアホーム見取図〉



各室面積表

部屋名	面積㎡
玄関ホール	9.1
居室1	9.94
居室2	9.94
居室3	9.94
居室4	9.94
居室5	9.94
相談・スタッフルーム	9.94
居間・食堂	33.12
台所	9.52
洗面所	2.91
トイレ1	2.06
トイレ2	1.66
脱衣・洗濯	4.55
浴室	3.31
廊下	9.94
収納室	3.31
合計	139.12



# 行事予定

## 3月

- 6日 ニード別外出⑭いちご狩り
- 23日 家族懇談会③
- 30日 平成18年度 終わりの会

## 4月

- 2日 平成19年度 始まりの会

## 5月

- 25日 ニード別外出①  
「グルメ・ショッピング」

## 6月

- 1日 ニード別外出②  
「パーク・グルメ」
- 22日 ニード別外出③  
「パーク・グルメ」

期日未定 個別外出

⊕: さくら千手園 ⊖: 木の宮学園

早、数ヶ月が経ちますが、未だ仕事内容を覚えるのに、いっばい



鈴木佳代子 (木の宮学園作業指導員)

ようしくお願いいたします

「寄付に感謝いたします」  
千手会新年会にご支援・ご参加いただきました皆様に御礼申し上げます。  
虹の会バザーにご支援・ご参加

いっばいで迷惑をおかけしています。知識が無い為、周りの経験豊かな方たちに初歩から教わりながら、緊張しながら、まだ手探り状態で、ぎこちない支援になってしまいましたが、利用者の方が耳を傾けて、笑顔等で応じてくれると、嬉しくなります。また、みなさんと接していると、常に温かな気持ちにさせられます。楽しい時、嬉しい時のとびつきの笑顔は理屈抜きで癒されます。まだまだ未熟ですが、みなさんと一緒に楽しく、いろいろな経験を積み、共に学び成長出来ればと思います。微力ですが力添えになれるよう努めますので、どうぞ、よろしくお願

はじめまして。2月より、さくら千手園の事務員としてお世話になっております。佐倉に住み始めて1年過ぎましたが、まだまだ知らない所があると思うので、皆さんに教えて頂きたいです。好きなことは、お笑いや韓流ドラマ、映画を観る事です。不慣れなことが多く、ご迷惑を掛けてしまうこともあるかと思いますが、頑張りますのでよろしくお願致します。



山下 郁子 (さくら千手園事務員)



桑子 和美 (さくら千手園事務員)

今年から、こちらで働くことになりました。  
まだ、利用者や職員の方々の名前と顔が一致せず、戸惑うことが多々ありますが、一日一日を大切に、着実に(いや、ゆつくりと)、仕事と名前を覚えていきたいと考えております。何とぞよろしくお願致します♡

お世話になりました  
館野かおり(木の宮学園相談員)

おめでとございます

☆お誕生

金川淑人(さくら千手園支援員)

12月5日 三男 悠こくん

☆成人

青柳雅人さん(木の宮学園)

☆還暦

沼里 聰さん(木の宮学園)

### 編集後記

障害者自立支援法が施行されてから、まもなく一年を迎えようとしています。今年度は、利用者の皆さんをはじめ施設職員も福祉制度の変更に追われ、何をすることも手探りの状態でした。

この一年の経験をもとに新体系移行まで、様々な見直しもためされる事と思います。まだまだ、試行錯誤の日々は続くでしょうが、その先にあるものが、現場や利用者の視点に合った法律や支援であることを願います。

(斉藤 薫)